

# 令和 8年度予算見積調書

課室名：高齢者福祉課

担当名：施設整備担当

内線：3260

(単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
S107	介護老人保健施設整備利子補助				一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護老人保健施設整備利子補助	
事業期間	平成 4年度～令和11年度	根拠法令	なし				針路分野施策	03 0301	介護・医療体制の充実 地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり	SDGsゴール 9 SDGsターゲット 9-1
1 事業概要 介護老人保健施設の整備を促進するため、医療法人、社会福祉法人等が独立行政法人福祉医療機構から建築資金の融資を受けた場合に、その償還利子の一部を補助する。 また、平成25年4月1日以降に独立行政法人福祉医療機構からの借入を県内の民間金融機関に借り換えた場合に、それにかかる償還利子の一部を補助する。  平成12年度以降審査案件分      4,185千円					5 事業説明  (1) 事業内容 平成12年度以降審査案件分(1～3月)      4,185千円(10施設) 平成12年度以降に審査した介護老人保健施設の建設に係る福祉医療機構等からの借入金残高の1.5%相当額、又は補助対象利子の1/2のうち少ない方の額を補助する。  (2) 事業計画 平成16年度審査案件分から新規の補助を廃止しているため、過去の整備分(50施設)に対する補助を継続している。 令和11年度に最後の補助対象法人が完済となり制度終了となる。  (3) 事業効果 施設に補助することにより、設置者の負担が軽減され、施設整備の促進が図られている。 【活動指標（アウトプット）】 令和5年度      15,508千円(22施設) 令和6年度      10,566千円(16施設) 令和7年度(見込み)      6,900千円(14施設) 令和8年度(見込み)      4,185千円(10施設) 【成果指標（アウトカム）】 当時、費用負担が軽くなったことで介護老人保健施設が立てやすくなった。  (4) その他 平成25年4月1日以降に福祉医療機構等からの借入を県内の民間金融機関に借り換えた場合は、同様の補助率で利子補助を継続する。 平成11年度以前審査案件分は令和7年度に完済しているため、補助を終了している。					
2 事業主体及び負担区分 (県1/2) 事業者1/2										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円										

予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	4,185							4,185	△2,715
前年額	6,900							6,900	

## 事業内訳書

事業名	介護老人保健施設整備利子補助		
単位事業名	平成 1 2 年度以降審査案件分	予算額	4,185千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	4,185	△2,504	
合計	4,185	△2,504	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	4,185	△2,504	10施設分
合計	4,185	△2,504	